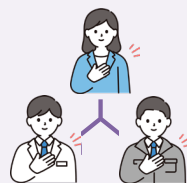


運動・スポーツ中の事故防止対策 チェックリスト



準備段階

- ☐ 安全対策の責任者を定め、役割分担を明確にしていますか？
※ スタッフに対しても安全教育を実施しましょう
- ☐ 安全管理を担当する専門スタッフを必要数配置しましたか？
※ 大会・イベントの開催中に、事故の防止や事故発生時に迅速に対応できるようにしましょう
- ☐ 大会・イベント等のリスクを洗い出し、事故予防策を講じましたか？
※ 日常的に行わないことを、日常的に関わらないスタッフと運営するため、事前の情報共有や意思疎通が重要です
以下の点に留意してリスクの洗い出しをしましょう



- ・開催場所・施設の安全確認
- ・安全管理体制の確立
- ・十分な指導者の人数や能力の確保
- ・必要なスタッフ確保、安全教育等
- ・EAP(緊急時対応計画)、緊急対応マニュアル作成
(災害時や天候悪化時の中止判断基準等を含む)
- ・緊急時の連絡体制の確立
- ・応急対応の準備(AED、医療機関の連絡先確保等)

- ☐ 消防署や医療機関と事前に連絡をしましたか？
※ 休日や夜間に大会・イベント等を開催する場合は、休日や夜間に対応が可能な医療機関を確認し、事故発生時の対応等について事前に相談しておくことが重要です
- ☐ リスクのある競技等の場合、医療関係者等を会場に配置していますか？
※ 一定規模以上の大会・イベント等やリスクの高い競技では、迅速に応急手当ができるよう医療関係者やアスレティックトレーナー、スポーツ救急員、養護教諭などを会場に配置しておくことも重要です

大会・イベント時の安全確保対策 ～開催場所の安全確認～

- ☐ 使用する施設や実施場所に危険がないか確認していますか？
 1. 老朽化部分の確認、破損、危険な突起物の有無の確認
 2. 体育館等の屋内施設の設備・床板などの緩み、腐食、水漏れの確認
 3. 倒れる危険性のあるもの(サッカーゴール、テニスの審判台など)の固定
 4. 危険箇所や立入禁止区域の表示確認(行かせない・触らせないよう物理的措置をしましょう)
 5. 非常時の避難設備や消防設備の確認(避難経路や避難場所も確認しておきましょう)



- ☐ AEDの設置場所の確認をしましたか？
※ いざという時にAEDを使用することができるよう、使用方法と設置場所を確認するとともに、事前に関係者に対し教育訓練をしておきましょう
※ 開催場所にAEDが設置されていない場合は、レンタルなどで準備しておきましょう
※ 野球、サッカー、ラグビー、空手等の格闘技などの競技大会や大規模なマラソン大会では、特に留意が必要です
(大規模なマラソン大会では、伴走車等のモバイルAED体制も有効です)

- ☐ 山岳地帯、海、湖沼、河川などでの安全確認はできていますか？
※ 屋外の自然フィールドに特有のリスクに対する安全確認を行いましょう



1. 競技に使用するコースやルートについて参加者の安全に配慮した設定
2. 競技に使用するコースやルートの安全確認
3. 発生しうるリスクや回避方法に対する参加者の理解
4. 事故が発生した場合の迅速な対応体制



大会・イベント時の安全確保対策 ～競技ルールと参加者への周知～



外傷・障害を防ぐための競技ルール設定をしていますか？

- ※ 競技特性や国際的なルールを踏まえつつ、事故につながらないようルール設定をしましょう
- ※ 激しいコンタクト競技では、特に競技ルールの設定に留意しましょう（特に子どもが参加する場合は、子どもであることに配慮した競技ルール設定をしましょう）



安全基準を満たした保護具・安全装備の使用を進めていますか？

- ※ 道具・用具を使用する競技や激しいコンタクトがある競技では、国際的動向も踏まえながら、安全基準を満たした保護具・安全装備の使用を推進しましょう



参加者に競技ルールや施設等の安全利用を周知しましたか？

- ※ あらかじめ競技者に競技ルールを周知し、フェアプレーを呼びかけましょう
- ※ 大会・イベント等で使用する施設や道具の安全な利用方法も周知しましょう
- ※ 高齢者が多く参加する場合は、体調確認を促すとともに、必要な救護体制を整えましょう



熱中症予防対策



熱中症リスクを踏まえて開催時期や開催時間帯を設定していますか？



暑さ指数(WBGT)に基づく中止・延期の判断基準を決めていますか？

- ※ 暑さ指数(WBGT)に基づいて中止・延期を判断する基準・判断方法を決めておきましょう
- ※ 大会・イベント等開催中は、会場で継続的にWBGTを計測し、関係者に共有しましょう（環境省の「熱中症予防情報サイト」で全国の暑さ指数を公表しており、参考にしましょう）



プレー時間短縮やクーリングタイムの設定などの検討をしていますか？

- ※ 競技中に水分・塩分補給や身体冷却が行えるクーリングタイムの設定も熱中症予防に有効です
- ※ 熱中症予防の取組は、競技者だけでなく、審判に対しても行いましょう



参加者に熱中症予防の呼びかけなどをしていますか？

- ※ 参加者に効果的な水分・塩分補給や身体冷却の方法を周知し、実施を呼びかけましょう
- ※ 必要に応じ、参加者や審判、大会関係者、来場者などが水分・塩分補給や身体冷却ができる場所を提供しましょう



屋外での大会・イベント開催における対策



落雷、暴風、降雨などの悪天候時の中止判断の基準や判断方法（判断責任者の指定を含む）を明確にしていますか？

- ※ 天気予報及び気象情報を確認し、早期に判断できるようにしておくことが重要です



悪天候に備えて以下の対策を講じていますか？

1. 雷発生に備えた安全な避難場所の確保と発生時の避難対応
2. 強風が予想される場合のベンチ等の片づけ・固定やテントの設置見合わせ
3. 悪天候又は寒さによる低体温症リスクに備えた参加者への対策呼びかけ等



山岳地帯、海、湖沼、河川等での遭難、水難、野生生物との遭遇等の事故を防ぐための競技エリア・ルール設定、救護体制整備をしていますか？

- ※ あらかじめ警察・消防等と十分な連携体制を構築しておきましょう

